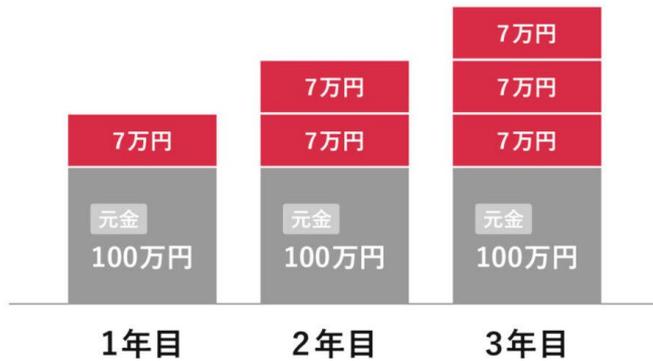


補足資料：計算してみよう！ 単利と複利

単利の増え方

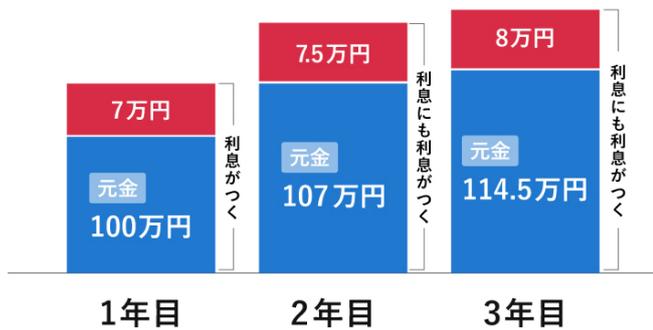
元金100万円を年率7%で運用した場合



例) 普通預金、定期預金(銀行)
債券(国債、地方債、社債等)
投資信託(毎月分金配受取型)

複利の増え方

元金100万円を年率7%で運用した場合



例) 定額貯金(ゆうちょ銀行)
投資信託(分配金再投資型)
貯蓄型保険

単利とは、当初の元本に対してのみ利息がつく運用方法

$$\text{元本} \times (1 + \text{年利} \times \text{年数})$$

複利とは利息に対してさらに利息がつく運用方法

$$\text{元本} \times (1 + \text{年利})^{\text{年数}}$$

問題

100 万円を年利 7.2%で 10 年間運用するといくらになる？

① 単利の場合 $100 \times (1 + 0.072 \times 10) =$

② 複利の場合 $100 \times (1 + 0.072)^{10} =$

(電卓での複利計算方法)

■ キヤノン・シャープの場合

1.072 [×] 100 [=] を 10 回

■ カシオの場合

1.072 [×] [×] 100 [=] を 10 回

■ iPhone 基本電卓モードの場合

100 [×] 1.072 [=] を 10 回

■ iPhone 関数電卓モードの場合

1.072 [X^Y] 10 [×] 100 [=]